

市民満足度調査について

1. 調査の目的

本アンケート調査は、市民を対象に、定住意向、総合的な住みやすさの満足度、既存の施設やサービスの満足度、市民の役割分担状況など第6次総合計画第1期基本計画に位置付けた指標の動向や5年後のまちの市民実感度を把握し、計画の進捗状況を検証するとともに、各施策を推進していくための基礎資料とすることを目的として実施する。

2. 調査の仕様

(1) 調査名称

令和2年度生駒市市民満足度調査

(2) 調査対象

調査対象	生駒市在住の18歳以上の市民
調査数	3,000人
抽出方法	基準日現在の住民基本台帳に登録されている方から層化無作為抽出

(3) 調査方法と調査期間

調査方法：郵送による配布及び回収

調査期間：令和2年8月3日～令和2年8月17日（予定）

調査票：A・B・Cの3種類（(4)調査項目のうち、⑦5年後のまち、⑧役割分担の設問のみ異なる。）

(4) 調査項目

- ① 定住意向・生駒市のイメージ・住みやすさの満足度など（5項目）
- ② 地域活動などの参加について（2項目）
- ③ 施設の満足度（19項目）
- ④ 取組やサービスの満足度（25項目）
- ⑤ 市政への関心度（4項目）
- ⑥ 施策の重要度（30項目）
- ⑦ 総合計画に示す5年後のまちの姿の進捗実感度（約23項目）×3種類
- ⑧ 市民の役割分担について（約23項目）×3種類
- ⑨ 属性質問（6項目）